

## 平成29年度事業計画

### I 新しい但馬づくりを担う人材等の育成に関する事業

但馬の多彩な魅力を再認識、再発見することにより、新しい但馬づくりを担う人材・団体等を育成し、それらの積極的な活用を図るため、次の事業を行う。

#### 1. 但馬ふるさとづくり大学事業 [991千円]

但馬の自然・歴史・文化・人物など多様な分野の学習を通して、但馬の再発見、地域に対する誇りや愛着心の醸成を行い、新しい但馬づくりの担い手を育成する。また、昨年引き続き、但馬の歴史や人物を巡る現地学習を実施する。

さらに、夏休みに子供たちを対象とした「ふるさと但馬を学ぶジュニアセミナー」を開催し、若い世代に対しても郷土の魅力を伝える。

##### (1) 但馬ふるさとづくり大学

- ① 期 間 平成29年5月～11月
- ② 会 場 養父市、豊岡市
- ③ 募集定員 100名
- ④ 講座内容 12講座及び現地学習（県重要有形文化財「出石永楽館」）

##### (2) ふるさと但馬を学ぶジュニアセミナー

- ① 日 程 平成29年8月上旬
- ② 募集人員 40名（小学校4～6年対象）

#### 2. 但馬検定事業 [717千円]

但馬の自然・歴史・文化などを幅広く楽しく学ぶことで、地域の魅力を再発見し、但馬内外へその魅力を発信するとともに、但馬を訪れる人々に対するおもてなしの向上につなげる。

また、観光協会や商工会等と連携したミニ検定講座を実施するとともに、事前講習会を開催するなど検定のPRや裾野の拡大に努める。

##### (1) 第12回但馬検定

- ① 試験日 平成29年9月
- ② 試験種類 1級、2級、3級
- ③ 募集定員 150名

##### (2) 検定PR事業

- ① ミニ検定講座
  - ◆期 間 平成29年5月～平成30年3月
  - ◆対 象 企業・団体・観光協会など
- ② 事前講習会
  - ◆日 程 平成29年8月～9月
  - ◆会 場 豊岡市、養父市

### 3. 観光ガイド育成支援事業 [ 160 千円]

但馬各地で活躍する観光ガイドの技術の向上や情報交換を図るため、観光ガイドとして必要な知識や技能等を学ぶ研修会を開催するとともに意見交換の場を提供する。

- ① 対 象 但馬地域で活動する(ボランティア)ガイド
- ② 実施時期 平成29年11月
- ③ 実施内容 講義、実習、英会話レッスン、意見交換

## II 交流促進による新しい但馬づくりに関する事業

但馬地域内外との交流促進や地域情報の発信等を通じ、交流・移住人口の増加、地域活性化及び観光振興を図るため、次の事業を行う。

### 1. たじま田舎暮らし推進事業 [ 8,757 千円 (うち県民局委託分 8,200 千円) ]

但馬地域への移住・定住を促進するため、「たじま田舎暮らし情報センター」を運営し、移住希望者への情報提供や支援事業を展開する。

#### (1) 情報発信

たじま田舎暮らしポータルサイト「たじま暮らし」で情報発信をするとともに、「田舎暮らしガイドブック」を活用し、田舎暮らしのPRイベント・相談会に参加して、但馬地域の田舎暮らしに関する情報を提供する。

#### (2) 移住相談員の配置

情報センターに移住相談員を配置し、U・Iターンを考えている者への移住相談、各市町、兵庫県宅地建物取引業協会と連携した物件紹介等の移住支援を行う。

#### (3) 就職説明会等での出前移住相談の実施(新規)

就職説明会等を実施する各種団体等と連携して説明会に出向き、兵庫県内への就職を希望する来場者に対して、但馬地域の暮らしに関する情報提供・相談を行うことにより、但馬への就職・移住を促進する。

#### (4) 移住体験バスツアーの実施

先輩移住者との意見交換、子育て支援施設・空き家の見学、街並みの見学などを行うバスツアーを実施する。

#### (5) 近隣府県と連携した移住・定住対策の実施(新規)

社会・経済的に広域的な繋がりのある近隣府県と連携した移住・定住対策事業を実施する。

#### (6) コンシェルジュ活動支援事業

- ① 目 的 但馬地域の交流人口の拡大、U・Iターン等の移住を促進するため、移住支援活動を行う事業者に対し助成を行う。
- ② 内 容 移住体験イベント、移住促進に関する調査・研究、住民の意向調査・合意形成、ワークショップ、広報活動 等
- ③ 助成金額 助成限度額100千円

### 2. 但馬四季彩イベント事業 [ 5,202 千円]

平成6年の「但馬・理想の都の祭典」の開催趣旨を受け継ぎ、但馬地域内外との交流、地域資源の情報発信及び地域活性化を目的に開催される広域的なイベントについて、実行委員会に対してその開催経費を助成する。

(1) 但馬“牛まつり”

① 日 程 平成29年9月(予定) ② 助成金額 2,600千円

(2) 但馬・食文化まつり

① 日 程 平成29年11月(予定) ② 助成金額 2,600千円

3. 地域情報発信事業 [15,206千円]

各種広報媒体を多角的に活用し、観光・自然・イベント・ニュースなど但馬に関するあらゆる情報をタイムリーかつわかりやすく提供する。

(1) ホームページ「但馬情報特急」の運営・充実

但馬に関する最新の情報、魅力ある情報を、多分野にわたり収集し提供する。  
また、ユーザーが自由に書き込みできる投稿フォームの設置やコンテンツの充実を図る。

(2) 地域情報発信事業

但馬ツーリズムマップ(vol.12)の制作

但馬の多彩な魅力を発信し、交流人口を増やすことを目的にマップを製作する。

- ・部 数 10,000部
- ・配布先 観光協会、道の駅、観光施設、宿泊施設など

(3) 情報誌「T2」発行

但馬の魅力を様々な切り口で紹介するとともに、但馬地域内の観光・イベント等の各種情報を発信するため、情報誌を発行する。

- ① 発行時期 年3回 [夏、秋、春]
- ② 発行部数 各9万部
- ③ 仕 様 A4判カラー印刷(20ページ)
- ④ 配 布 先 但馬内7万部、但馬外2万部配布  
※但馬全戸、但馬ファンクラブ会員、同協賛施設、近隣官公庁、金融機関、旅行社、報道機関など

(4) ラジオ番組提供

阪神間へ但馬の最新の地域情報を提供するため、但馬の観光情報や四季折々の話題をラジオ番組により発信を行う。

- ① 提供番組 ラジオ関西 「おもしろ但馬 とっておき情報」(仮)
- ② 放送日時 年4回程度

4. 首都圏PR推進事業 [3,054千円]

「誘客」に対する取組みをテーマに、首都圏での大規模観光イベントへの参加や、メールマガジンの配信など、効果的な情報発信を行う。

(1) ツーリズム EXPO ジャパン 2017 への参加

- ① 日 程 平成29年9月22日(金)～9月24日(日)
- ② 場 所 東京ビッグサイト
- ③ 内 容 ブース出展、内外旅行業者との商談会など

(2) 情報発信

メルマガ会員への定期的な配信など首都圏へ向けた情報発信を行う。

## 5. 但馬ファンクラブ事業 [ 1,869 千円]

但馬の魅力をもPRし、地域内外の住民の交流促進、地域活性化及び観光振興を図るため、但馬ファンクラブを運営するとともに、イベント会場などで会員を募集する。

### (1) 会員に対する特典の付与

- ① 施設利用の割引等が受けられる会員パスポートの発行
- ② 但馬の情報誌等（T2、パンフレット）の送付
- ③ 特産品のプレゼント
- ④ 但馬内のミュージアム招待券配付

### (2) 入会PR事業

- ① 各種イベントでの勧誘活動（神戸ルミナリエ等）
- ② 播但有料道路利用、但馬検定などのコラボ企画の実施

## Ⅲ 自然と調和した新しい但馬づくりのための自然環境保全活動に関する事業

自然環境保全運動等のための地域住民運動を盛り上げ、但馬の美しい自然環境を積極的に守るため、次の事業を行う。

### 1. 魅力ある但馬の森・川・海・里環境保全事業 [ 370 千円]

#### (1) クリーン但馬支援事業

- ① 目的 参画と協働によるクリーン但馬大作戦事業として環境美化運動・ごみを捨てない、捨てさせない地域づくりの展開拡充を図る団体に対して活動助成金を交付する。
- ② 助成金額 100千円
- ③ 助成団体 クリーン但馬10万人大作戦推進協議会

#### (2) サケ回帰促進支援事業

- ① 目的 河川・水質環境保全運動の普及促進や、地域の子どものための自然環境学習の素材提供などを行うサケ回帰促進事業に対し助成を行う。
- ② 内容 回帰サケの捕獲・調査、卵着床作業、孵化・給餌、稚魚放流等
- ③ 助成金額 事業費の1/2 助成限度額150千円
- ④ 助成団体 岸田川漁業協同組合

#### (3) 自然環境学習事業

- ① 目的 但馬の自然の多様性とその保全の重要性を広く周知するため情報発信を行う。
- ② 内容 ホームページ但馬情報特急の中に子供たちが自然環境学習できるコーナー「たじまのしぜん」の情報発信をNPOコウノトリ市民研究所に委託する。
- ③ 委託料 10千円/月（4回/月程度投稿）